

独立行政法人日本貿易振興機構
2021年度 第1回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：2021年6月18日（金）10:00～12:00
2. 場所：日本貿易振興機構 10階会議室
3. 出席者：中村信男委員長、尾花真理子委員、高木和人委員、中里浩之委員、岩城宏斗司委員
4. 議事：
 - (1) 2020年度一者応札・応募案件
 - (2) 2020年度競争性のない随意契約
 - (3) 2021年度競争性のない随意契約
 - (4) 「令和2年度調達等合理化計画」評価に係る点検
 - (5) 「令和3年度調達等合理化計画」策定に係る点検
 - (6) その他
5. 委員長選出：

契約監視委員会の設置に関する内規第3条第3項に基づき、外部有識者のうちから委員の互選により、中村委員を委員長に選出。
6. 議事概要：
 - (1) 2020年度一者応札・応募案件

事務局および原課より2020年12月から2021年3月に実施した案件につき説明。
<委員からの主な意見・質問等>

 - 応札しなかった者へのヒアリングをより丁寧に行い、応札できなかった原因を明確にしたうえで、複数応札へ向けて改善していけると良い。
 - 結果として前年度と同じ委託先と契約する場合でも、過去のパフォーマンスの評価と改善策の提示を引き続き実施すべきと考える。
 - 国民への説明責任を果たすべく、仕様書の内容と委託限度額の積算根拠について引き続き注意深く検証する必要がある。
 - 業務を一括で委託するのではなく、細分化したうえで総括業務を別途設置するなど、引き続き複数応札へ向けた改善策の検討を期待する。
 - 大規模施設の管理業務については、新技術（ドローンを使った警備、受付の機械化）導入などこれまでと異なる視点で検討しても良いのではないだろうか。

(2) 2020年度競争性のない随意契約

事務局および原課より2020年12月から2021年3月に実施した案件につき説明。

<委員からの主な意見・質問等>

○割引交渉やディスカウントの取り方は状況に応じてより有利な手法を引き続き検討すると良い。

○オンライン出展の更新者に対して補助する場合は理由を明確にすると良い。

(3) 2021年度競争性のない随意契約

事務局より対象案件につき説明。

<委員からの主な意見・質問等>

○相手方の著作権を使用したシステムを利用する場合、初回の調達方法に留意すべきと考える。

○公正取引委員会のベンダーロックインに関する調査結果をモニターすると良い。

(4) 「令和2年度調達等合理化計画」評価に係る点検

(5) 「令和3年度調達等合理化計画」策定に係る点検

事務局より、令和2年度の評価及び令和3年度の計画について概要を説明。

<委員からの主な意見・質問等>

○本委員会での議論の内容を反映させ、①類似案件を公示する場合の日程重複回避や、②一者応札・応募の際のヒアリングをより丁寧に行い改善点を探る、の2点を計画に反映させてはどうか。

以 上